

東京ミッドタウンが「アート」と「デザイン」の 2 部門で次世代を担う才能を発掘・応援！

「Tokyo Midtown Award 2013」開催決定

アートコンペ テーマ:「都市」(募集期間 5 月 16 日～6 月 6 日)

デザインコンペ テーマ:「まん中」(募集期間 7 月 1 日～7 月 29 日)

開催 6 回目を迎え、受賞後のアーティスト・デザイナー支援をさらに強化！

東京ミッドタウン(事業者代表 三井不動産株式会社)は、次世代を担うアーティストやデザイナーの発掘・応援を目的とした「Tokyo Midtown Award 2013」を、<アートコンペ>と<デザインコンペ>の 2 部門で開催いたします。東京ミッドタウンは、開業以来、『“JAPAN VALUE(新しい日本の価値・感性・才能)”を創造・結集し、世界に発信し続ける街』をコンセプトに街づくりを進めてきました。「Tokyo Midtown Award」は、その一環として 2008 年より毎年開催しているアート及びデザインのコンペティションで、今回で 6 回目の開催を迎えます。

過去 5 回の開催で、延べ応募者数約 6 千組の中から、アートコンペでは 21 組、デザインコンペでは 45 組の受賞者が生まれ、活躍の場を広げています。本年は受賞作品の展示場所がプラザ B1F 全体に広がり、より作品への注目が高まります。

東京ミッドタウンでは、受賞アーティスト・デザイナーにさらなる活躍の場をご提供できるよう、回を重ねるごとにコンペティション後の支援を強化してきました。今年すでに決定している施策としては、デザインコンペ受賞者に対しては引き続き商品化サポートを実施する他、グランプリ受賞者を、香港で開催される「Business of Design Week 2013」へ招待いたします。また、アートコンペのグランプリ受賞者は University of Hawaii のアートプログラム「Intersections」へ参加することができるようになります。そして各受賞者には、作品発表の機会として、東京ミッドタウンが開催するイベント内で作品を展示する「ストリートミュージアム」(2014 年初春予定)への参加の機会を提供します(詳細は次頁以降をご参照ください)。

なお、「Tokyo Midtown Award 2013」各コンペの受賞作品発表・授賞式は、2013 年 10 月 18 日に行う予定です。

<「Tokyo Midtown Award 2013」シンボルマーク>



「Tokyo Midtown Award」シンボルマークについて

東京ミッドタウンを舞台に多くの才能が羽ばたいていくことを期待し、様々な才能が出会い・交差する、ハートに囲まれた才能の交差点を表現しています。

■掲載時の一般の方のお問い合わせ先■ 東京ミッドタウン・コールセンター TEL : 03-3475-3100

■東京ミッドタウンホームページ■ <http://www.tokyo-midtown.com/jp>

Tokyo Midtown Award 2013 開催概要

部門	アートコンペ	デザインコンペ
主催	東京ミッドタウン	
URL	http://www.tokyo-midtown.com/jp/award/	
協力	TOSHIO SHIMIZU ART OFFICE	東京ミッドタウン・デザインハブ/ アジアデザイン賞 (Design for Asia Award) (※3)
後援	University of Hawaii at Manoa / Department of Art and Art History (※1)	—
テーマ	<p>「都市」</p> <p>東京ミッドタウン内プラザ B1F 全体を展示場所として作品を募集。プラザ B1F は、多くの人が様々な目的で行きかう、東京ミッドタウンを代表するパブリックスペースの1つ。ここを舞台に、あなたにしかできない「都市」のアートを表現してください。</p> <p>(展示サイズ①:約 H250×W200×D200cm) (展示サイズ②:約 H400×W400×D70cm)</p>	<p>「まん中」</p> <p>人が出会い、文化が会う都心のまん中。才能が交差して、新しい価値が生まれる。そんな「まん中」にふさわしいデザインを募集します。</p>
提出物	ジャンルは問いません。但し未発表作品案に限ります。	
応募資格	<ol style="list-style-type: none"> 個人またはグループ (1グループ1作品案まで) 国籍は問いません 但し、審査・設営・撤去にあたり、事務局の指定する日時に東京ミッドタウンに来館できること 応募書類提出時点で39歳以下の方 ※グループの場合、メンバー全員が条件を満たすこと 	<ol style="list-style-type: none"> 個人またはグループ (何作品案でも可) 国籍は問いません 但し、展示準備期間(8月下旬～10月中旬)に日本に在住または滞在していること 応募書類提出時点で39歳以下の方 ※グループの場合、メンバー全員が条件を満たすこと
応募期間	2013年5月16日(木)～6月6日(木)必着	2013年7月1日(月)～7月29日(月)必着
応募方法	<p>応募用紙に記入のうえ、事務局あてに郵送いただきます。</p> <p>※応募用紙・募集内容詳細は、2013年3月22日(金)に、東京ミッドタウンオフィシャルサイト(http://www.tokyo-midtown.com/jp/award/)からダウンロード可能になる予定です</p>	
審査方法	<p><u>1次審査(7月1日(月))</u> 提出書類による審査 通過者のみ書面にて通知</p> <p><u>2次審査(7月22日(月))</u> 模型および面接審査:入選作品(6点)決定 ※報道関係者、一般向けに公開審査をいたしません</p> <p><u>最終審査(10月8日(火))</u> 入選者完成作品審査:各賞を決定</p>	<p><u>書類審査(8月7日(水))</u> 提出書類による審査で各賞を決定</p> <p><u>意匠権調査(8月中旬)</u> 意匠権調査後、入選者にのみメールにて通知</p>
	※授賞式は2013年10月18日(金)に開催予定	

<p>審査員</p>	<p>■児島やよい (フリーランス・キュレーター／ライター)</p> <p>■清水敏男 (東京ミッドタウン・アートワークディレクター ／学習院女子大学教授)</p> <p>■土屋公雄 (彫刻家／愛知県立芸術大学大学院教授)</p> <p>■中山ダイスケ (アーティスト／東北芸術工科大学教授)</p> <p>■八谷和彦 (メディア・アーティスト ／東京藝術大学准教授)</p>	<p>■小山薫堂 (放送作家／東北芸術工科大学教授)</p> <p>■佐藤 卓 (グラフィックデザイナー)</p> <p>■柴田文江 (プロダクトデザイナー)</p> <p>■原 研哉 (グラフィックデザイナー ／武蔵野美術大学教授)</p> <p>■水野 学 (アートディレクター)</p>
<p>賞</p>	<p>グランプリ(1点) : 100万円 準グランプリ(1点) : 50万円 優秀賞(4点) : 10万円 ☆<u>グランプリ受賞者は University of Hawaii のアートプログラムへ参加できます。(※1)</u> ※入賞者ひとり(または1組)につき制作補助金 100万円支給。また、副賞としてトロフィーを贈呈。 ※賞金総額:790万円(制作補助金含む) ※各賞については「該当なし」となる場合があります ※各受賞者には、受賞作品の展示の他に、東京ミッドタウン館内に作品を展示する「ストリートミュージアム」(2014年初春予定)で作品発表の機会を提供します(※2)</p>	<p>グランプリ(1点) : 100万円 準グランプリ(1点) : 50万円 優秀賞(1点):30万円 審査員特別賞(5点):各5万円 ☆<u>グランプリ受賞者を、香港で開催される「Business of Design Week 2013」(12月2日～7日)(※4)へご招待。</u> ※賞金総額 : 205万円 ※各賞については「該当なし」となる場合があります ※入賞作品は、商品化に向けたサポートを行います(※5)</p>

※1 アートコンペグランプリ受賞者ご招待先

: University of Hawaii at Manoa / Department of Art and Art History について

アートコンペグランプリ受賞者は University of Hawaii の Department of Art and Art History が実施するアートプログラム「Intersections」に参加することができます。受賞者には、実際にハワイに滞在し、ハワイ大学のアートプログラムに参加しながら作品を制作する機会が与えられます。

※2 アートコンペ 受賞者支援:「ストリートミュージアム」について

アートコンペ受賞者の支援として2014年初春に展示企画「ストリートミュージアム」を実施します。各受賞者は、本イベントにおいて作品発表が可能となります。

今年も「Tokyo Midtown Award 2012」のアートコンペ受賞作家6組が、2013年3月20日(祝・水)～4月14日(日)まで東京ミッドタウンプラザB1Fのストリートにアート作品を展示します。期間中には東京ミッドタウンのエリアプログラムとして六本木アートナイトへも特別参加します。



▲昨年の実施の様子

※3 デザインコンペ協力機関:アジアデザイン賞(Design for Asia Award)について

香港デザインセンターが主催するアジアデザイン賞(DFAA: Design for Asia Award)は、レッドドットデザイン賞、iF デザイン賞やグッドデザイン賞と並び「世界のデザイン賞」と評価され、飛躍的な成長を続ける中国を含むアジア市場にフォーカスしたユニークなデザイン賞です。



※4 デザインコンペ グランプリ受賞者ご招待、海外デザインイベント視察先

: Business of Design Week(BODW)について

デザインコンペ グランプリ受賞者を、香港で開催される「Business of Design Week 2013」に招待します。「Business of Design Week 2013」は、香港デザインセンターが主催するアジア最大のデザイン総合イベントで、現在の社会やビジネスにおいてデザインが重要になるという考えに基づき、革新的で優れたデザインを振興するとともに、デザイナー達に活力を与える場を提供しています。アジア市場でデザインによって商業的成功をおさめた企業に対して授与される「アジアデザイン賞(DFAA)」も選定します。



※5 デザインコンペ 受賞作品商品化について

東京ミッドタウンは、「Tokyo Midtown Award」デザインコンペの受賞作品を商品化するためのサポートを行っています。過去5回の実施で、すでに計6作品が商品化、全国各地のセレクトショップなどで販売され、話題を呼んでいます。昨年10月には、2011年度デザインコンペでグランプリを受賞した『縁起のいい貯金豚』が、6作品目の商品として発売され好評を得ています。デザインコンペの受賞作品は、今後も商品化に向けたサポートを行っていきます。



▲富士山グラス



▲節電球



▲縁起のいい貯金豚

※上記作品の他にも、「Tokyo Midtown Award」<デザインコンペ>を受賞した作品が商品化されています。

詳細は <http://www.tokyo-midtown.com/jp/award/design/product.html> をご確認ください。

参考:Tokyo Midtown Award 2012 グランプリ受賞作品

アートコンペ テーマ:「都市」



受賞作 : 『「中に入れてくれ」と屋外は言った。』
受賞者 : 太田 遼(おおた はるか)

デザインコンペ テーマ:「安心」



受賞作 : 『おまもりカイロ』
受賞者 : 市田 啓幸(いちだ たかゆき)

※過去の「Tokyo Midtown Award」の開催概要・受賞作品については、下記 URL をご覧ください。

<http://www.tokyo-midtown.com/jp/award/>